

重複

対象のフィールドの重複した値を検出する

◇機能

《重複》は、指定したフィールドに重複した値がないか検査する機能です。《重複》の結果は、テーブルに出力することも可能です。

| | 伝票番号 | 日付 | 金額 |
|---|--------|------------|-----|
| 1 | 100001 | 2024/10/01 | 400 |
| 2 | 100002 | 2024/10/01 | 600 |
| 3 | 100003 | 2024/10/01 | 500 |
| 4 | 100003 | 2024/10/01 | 500 |
| 5 | 100004 | 2024/10/01 | 800 |



| 伝票番号 | 日付 | 金額 |
|--------|------------|-----|
| 100003 | 2024/10/01 | 500 |
| 100003 | 2024/10/01 | 500 |

重複したレコードが抽出される

◇メニュー

《分析》-《重複》

◇設定内容

重複

テーブル名: 重複

重複検査フィールド

| フィールド名 | データ型 |
|--------|------|
| 伝票番号 | C |
| 日付 | D |
| 金額 | N |

出力フィールド

| フィールド名 | データ型 |
|--------|------|
| 伝票番号 | C |
| 日付 | D |
| 金額 | N |

オプション: グループの追加

出力先: 画面 テーブル

IF条件

保存先

キャンセル 実行

1. テーブル名 : 操作の対象となっているテーブルが表示されます。
2. 重複検査フィールド (必須) : 重複検査をするフィールドを選択します。
 - フィールドは、複数選択できます。
 - 番号順に表示の順番が決まります (左から順に表示)。
3. フィールドの全選択/全解除 : チェックボックスのオン/オフで、すべてのフィールドの選択/解除が行えます。
4. 《フィールド選択》ボタン : 「フィールドの選択」画面を開き、フィールドの選択・並び順の変更を行うことができます。
5. 出カフィールド : フィールドの一覧から、新規テーブルに出力するフィールドをクリックで選択します。
 - フィールドは、複数選択できます。
 - 選択した順に番号が表示され、フィールドの並び順が決まります。
6. グループの追加 (任意) : 重複した値のグループ番号を追加します。

| | 伝票番号 | 日付 |
|---|--------|------------|
| 1 | 100001 | 2024/10/01 |
| 2 | 100001 | 2024/10/01 |
| 3 | 100002 | 2024/10/01 |
| 4 | 100003 | 2024/10/01 |
| 5 | 100003 | 2024/10/01 |



| グループ番号 | 伝票番号 | 日付 |
|--------|--------|------------|
| 1 | 100001 | 2024/10/01 |
| 1 | 100001 | 2024/10/01 |
| 2 | 100003 | 2024/10/01 |
| 2 | 100003 | 2024/10/01 |

↑ 重複レコードの[グループ番号]フィールドが追加

7. IF条件 (任意) : 抽出条件を設定する場合は、「IF条件」に条件式を入力します。
8. 《式ビルダー》アイコン : 「IF条件」の条件式を入力するために、式ビルダーを開いて使用できます。
9. 出力先 (必須) : 実行結果の出力先を選択します。デフォルトは、「画面」が選択されています。
 - 画面 : 実行結果を画面に表示します。
 - テーブル : 実行結果を新規テーブルに出力します。
10. 保存先 (出力先が「テーブル」の場合は必須) : 実行結果の出力先となる新規テーブル名を入力します。
 - テーブル名の長さは、64文字までです。
 - 「出力先」で「画面」を選択した場合は、入力できません。
 - ファイルの保存先は、プロジェクトが保存されているフォルダの「04_table」フォルダです。
 - 《保存先》ボタンで、保存するフォルダを変更できます。ただし、使用可能なフォルダは、プロジェクトが保存されているフォルダの「04_table」フォルダおよびそのサブフォルダのみです。
11. 《実行》ボタン : 実行します。
12. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。

◇ 実行結果の表示

● 画面出力の場合

日時: 2024/11/06 11:40:35

テーブル: 重複

コマンド: DUPLICATES ON FIELDS [伝票番号] OTHER ALL

重複検査: 4 個の重複が検出されました。

重複検査の結果が表示されます

「グループ番号の追加」を選択した場合グループ番号フィールドが追加されます。

| | グループ番号 | 伝票番号 | 日付 | 金額 |
|---|--------|--------|------------|-----|
| 1 | 1 | 100003 | 2024/10/01 | |
| 2 | 1 | 100003 | 2024/10/01 | 500 |
| 3 | 2 | 100007 | 2024/10/01 | 500 |
| 4 | 2 | 100007 | 2024/10/01 | 500 |
| 5 | 3 | 100012 | 2024/10/01 | 500 |
| 6 | 3 | 100012 | 2024/10/01 | 500 |

● テーブル出力の場合

| | グループ番号 | 伝票番号 | 日付 | 金額 |
|---|--------|--------|------------|-----|
| 1 | 1 | 100003 | 2024/10/01 | 500 |
| 2 | 1 | 100003 | 2024/10/01 | 500 |
| 3 | 2 | 100007 | 2024/10/01 | 500 |
| 4 | 2 | 100007 | 2024/10/01 | 500 |
| 5 | 3 | 100012 | 2024/10/01 | 500 |
| 6 | 3 | 100012 | 2024/10/01 | 500 |
| 7 | 4 | 100017 | 2024/10/01 | 500 |
| 8 | 4 | 100017 | 2024/10/01 | 500 |

◇ 操作ログ

DUPLICATES ON FIELDS [重複検査フィールド1] [重複検査フィールド2] …またはALLFIELDS **OTHER** FIELDS [その他出力フィールド1] [その他出力フィールド2] …またはALLFIELDS **ADDGROUP** IF 条件式 **TO** 出力先

- ※「グループの追加」を選択した場合は、「ADDGROUP」が記述されます。
- ※「IF条件」を設定した場合は、IF条件式が記述されます。
- ※出力先は、「出力先」の選択により、記述が変わります。

| 出力先 | ログ |
|---------------|---------------------|
| 「画面」を選択した場合 | SCREEN |
| 「テーブル」を選択した場合 | "(サブフォルダ名)¥新規テーブル名" |